

事業番号	04 07 29	事業改善シート(26年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	高血圧対策推進事業			担当課	部局	健康福祉部	
				課・室	健康長寿課		
総合5か年計画	プロジェクト	4-1-1 健康づくり・医療充実プロジェクト			E-mail	kenko-choju@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	6-1 健康で長生きできる地域づくり 1 保健活動の推進 5 疾病対策の推進			実施期間	H25 ~	

1 事業の概要

目指す姿	県民が自分の塩分摂取量を知り、効果的な減塩に取り組むとともに、血圧と高血圧への適切な対応を徹底することにより、高血圧予防の健康づくりを推進する。(成人1人1日当たりの食塩摂取量:11.5g(H22)→9g(H29))											
現状	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県内の脳血管疾患による死亡数は3,049人、死亡数全体の12.8%、死亡順位第3位となっている。 ○ 年齢調整死亡率(人口10万人対)が男女とも全国平均より高く、特に女性の脳梗塞が全国で2番目の高さとなっている。 ○ 県内の介護が必要となった者の25.3%(要介護3・4・5については34.5%)が脳卒中を主な原因としている。 ○ 県内の成人男性の約6割、女性の約5割は高血圧者・正常高値血圧である。 ○ 自分の血圧が「正常」または「低血圧」と認識している者であっても、男性の約8割、女性の約3割が、実際は「高血圧」または「正常高値」であり、自分の正しい血圧値を知っている者が少ない。 ○ 高血圧の状況は、該当者の割合は成人の男女共に約4割いる一方で、高血圧予防のために目標に設定されている量(男性9g、女性7.5g)以上に食塩を摂取している県民の割合が約9割いる。 											
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 国庫補助金の交付主体が都道府県である(感染症予防事業費国庫負担(補助)金)、健康増進法、県健康増進計画、食育基本法、食育推進基本計画、県食育推進計画、官民一体となった県民運動の展開が必要										
事業内容	① 成果目標(H26)											
	<ul style="list-style-type: none"> (1) 血圧の自己管理の徹底:健診受診率向上への支援、講演会・シンポジウムの開催 (2) 医療従事者による血圧測定の推進:かかりつけ医等への研修、血圧記録メッセージカードを用いた声掛け (3) 信州・食の健康応援店の登録 (4) 県民提案による健康づくりの実践 											
	② 事業内容 (単位:千円)											
		項目	実施方法	H26実施内容	H25 (当初)	H26 (要求)	H26 (予算案)					
		(血圧測定推進事業) 血圧の自己管理の徹底	直接	講演会・シンポジウムの開催等を通じて、県民が健診(特定健診等)をしっかり受け、自分の血圧を確実に知り、健診の結果、異常があれば放置せず、生活習慣の改善や治療に結びつけられるような体制の整備	623	907	367					
		医療従事者による血圧測定の推進	直接	血圧測定の推進、高血圧を放置しないよう医師(診療科を問わない)、歯科医師、薬剤師から声掛け、指導ができる体制の整備	670	97	470					
		(健康長寿ながの県民減塩運動事業) 信州・食の健康応援店の増加及び研修会の開催	直接	・「野菜たっぷり」や「食塩控えめ」などのメニューを提供する飲食店を信州・食の健康応援店として登録 ・健康メニューに取り組める飲食店増加のための研修会の開催	115	430	177					
	県民提案による健康づくりの実践	委託	県民提案による食や運動など健康長寿につながる取組の募集、提案の普及	0	0	2,794						
	長野県版「食塩含有量・野菜量早見表」の作成	委託	県民が分かりやすく減塩に取り組めるツールの開発	315	0	0						
	合計			1,723	1,434	3,808						
事業コスト	区分(単位:千円)		23年度	24年度	25年度	26要求	26予算案	成果目標の達成状況				
	予算額	前年度繰越						項目	H25末(見込)	H26		H27目標
		当初予算			1,723	1,434	3,808			目標	成果	
		補正予算						研修会等の開催(かかりつけ医向け)	4回	4回		
		合計(A)	0	0	1,723	1,434	3,808	研修会等の開催(歯科医師、薬剤師向け)	-	4回		
	Aの財源	国庫支出金			214	214	88	研修会等の開催(県民向け)	1回	1回		
		県債					2,794	「信州・食の健康応援店」推進研修会	各圏域毎に1回	各圏域毎に1回		
		その他(繰入金)										
		一般財源	0	0	1,509	1,220	926					
	決算額(B)											
概算職員数(人)			3.20	3.20	3.20							
概算人件費			26,426	26,426	26,426							
概算事業費(B(A)+C)		0	0	28,149	27,860	30,234						
指摘事項等への対応	(指摘事項等)					(対応)						
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善												
要求からの主な変更点	広報については、他の事業と併せて実施することとし、実施経費を減額 医療従事者の研修については、県の健康づくりの施策への協力要請を併せて行うこととし、実施経費を増額 国の経済対策基金を活用し、県民提案による健康長寿の取組を募集・普及するため、事業費を計上											